

電気こどもシリーズ

第622号は
天気予報号

平成18年6月1日発行

発行所／電気こどもシリーズ係
〒461-8680
名古屋市東区東新町1番地
中部電力株式会社・広報部
●電話／052-951-8211
担当：高松



ホームページでは、特集についてもっとくわしく紹介しているよ。
電気こどもシリーズでけんさくしてね。今までの特集も見られるよ。
<http://www.chuden.co.jp/kids/denkipaper/>

なぜ明日の天気がわかるの? 天気予報のひみつ

大雨・暴風の警報などを出し、みんなの安全を守る天気予報。

天気はどうやって予測されているのかな?

なぜ天気が予測できるの?

天気が変わるのは、地球に大気があるためだよ。100年以上にもわたる観測から、大気の動きによって天気が変わるしくみがわかってきたんだ。

天気予報は観測データをもとに、雨や風、雲の動き、気温などを予測しているよ。

●風がおきるしくみ

地球の回転や太陽からうける熱などの影響で、風の強さや雨雲の場所を調べているよ。

暖かい空気と冷たい空気の移動で流れができ、風が吹くんだ。

スーパー・マーケットのフタがない冷たい食品売り場は、冷たい空気が重く底にたまるのを利用しているんだ。

●雨がふるしくみ

水蒸気をふくんだ暖かい空気は軽くなるので上空に上がるよ。

雲つぶがビーベーの大さだだとすると、雨つぶはトラックのタイヤくらいの大きさだよ。

雲つぶが大きいとすると、雨つぶは車の大きさだよ。

気象レーダー

電波を放ち、雨つぶからの反射で雨の強さや雨雲の場所を調べているよ。

ゴム気球による観測

気球に機械をつり下げ、風や気圧、気温、湿度などを調べているよ。

海洋気象観測船

たくさんの観測機器を積んで海の状態や気温、風などを調べているよ。

気象台

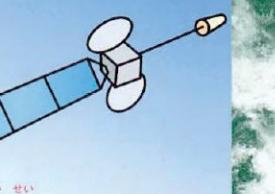
全国都道府県にある気象台の予報官が、気象庁から送られてきた情報を元に、天気予報をつくるよ。

どうやって観測しているの?

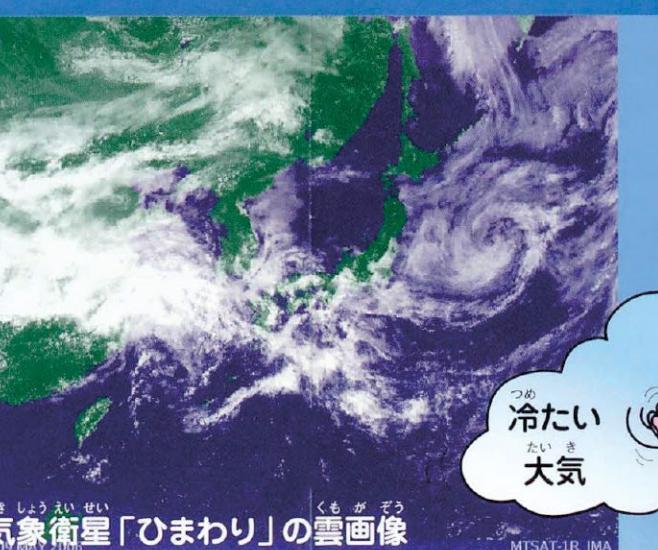
日本では、気象衛星や気球、船、飛行機など、さまざまなものを使って、気温や降水量、風などの変化を観測しているよ。地上で観測するアメダスは、全國に1,300地点以上もあるんだ。さまざまな方法で観測された気象データは、気象庁のコンピュータに集められているよ。

アメダス(地域気象観測システム)

風向風速計、日照計、温度計、雨量計、積雪深計などの機器で、風、気温、降水量などを観測し、データを送る装置だよ。



宇宙からの観測をはじめ、飛行機や船からの気象データを中継しているよ。



気象衛星「ひまわり」の雲画像
MTSAT-IR IMA

6月は梅雨の季節

冷たい大気と暖かい大気が同じぐらいの力でぶつかると、大気が動かず、長く雨をふらす梅雨になるよ。

冷たい大気
暖かい大気

暖かい大気には、たくさんの水分(水蒸気)がふくまれているので、ぶつかり合ったところで冷やされ、雨になるよ。

梅雨は日本や中国の一部、朝鮮半島でしか見られない、めずらしい現象なんだ。

降水確率の意味は?

降水確率が30パーセントだとすると、その日と同じような天候の過去のデータ100日のうち、30日は1ミリ以上の雨が降ったという意味だよ。

今日と同じような過去の気象データ

雨が降らなかった70日

雨が降った30日

30日 = 降水確率
100日 = 30%

たとえば100日分
※実際の降水確率の予報はもっと複雑に予報されているよ。

え～!
かんちがいでしてよ。
ぼくは1日の中で雨が降る時間が30パーセントあるという意味だと思ってた!

めざせ! 気象予報士

気象予報士は「気象データを正しくあつかえる」と国に認められた専門家だよ。

現在、最年少で試験に合格した気象予報士は14歳。将来、最年少記録をめりかえる小学生の気象予報士が生まれるかもしれないね。

天気予報は、観測された多くのデータから予測されていたんだね。
気象に興味をもったら、気象予報士を目指してみてね!

スクール探検隊

特色ある、面白い活動をしているみんなの学校の様子を探検します。

静岡市立賤機中小学校

<http://www.shizunaka-e.shizuoka.ednet.jp/>

賤機中小学校のすぐ近くを流れる安倍川は、日本で水がきれいな川のひとつです。

この川を守り、アマゴという魚を育てる活動をしている人が地域にいて、3年前、学校にアマゴを持ってきました。それから学校では、卵から魚を育てて川に放流を行っています。

今年も5月のはじめにみんなで放流を行いました。子どもの手のひらくらいの長さに育ったアマゴをバケツから川へ。見送る時はちょっとさびしかったけれど、

このうちの何匹かが、りっぱに育ってくれるはずです。自然の中でいのちが育つのはむずかしいのです。だから産卵の季節には、卵を生んで死んでしまう親魚のいのちをむだにしないよう、料理してみんなで食べることにしています。

みんなはアマゴをきっかけに、川をきれいにすることや、環境省エネについて考えるようになりました。「キッズISO」活動もしていて、みんなで節電や節水にも取り組んでいます。

みんなのおたよりコーナー

岐阜県可児市桜ヶ丘小学校5年生のお友達から「野菜・果物」号についてのおたよりが届いたよ。

私は食事をあまりたくさん食べることができないので、いつもお母さんに野菜をたくさん食べなさいと言われています。体に大切なビタミンが含まれている野菜や果物をこれからはがんばって食べようと思いました。

それはとってもいいことだね! ビタミンはほかの栄養素のはたらきを助けて、体を元気でじょうぶにしてくれるんだよ。野菜や果物はもちろん、いろいろな食べ物をバランスよく食べるように心かけようね。

「電気こどもシリーズ」では、今回の特集についての感想や「～について特集してほしい」といった希望などを募集しているので、どしどし送ってね。おもしろいおたよりを送ってくれた人の中から何人かのお友達に「かさ」を送ります。

クイズの答えやおたよりの送り方

「クイズの答え」や「おたより」(どちらか一つでもいいよ!)といっしょに次の①～④を記入して送ってね。

①学校名〇〇市(町村)立〇〇小学校と必ず書いてね。(例)名古屋市立中電小学校

②学年・組 ③名前 ④感想
●しめ切り:6月25日 優賞は7月15日までに校長先生に送ります。

はがきのあて先
〒461-8680
中部電力 電気こどもシリーズ係

ホームページからも送れるよ!
<http://www.chuden.co.jp/kids/denkipaper/>